

## さとやま地域づくり活動体験促進事業 「さとやま GOOD プロジェクト」参加者の募集について

### 1 要旨・目的

中山間地域の地域づくり人材の裾野を拡大していくため、地域づくり人材が造成する活動体験プログラムを、本年9月から12月までの間、順次実施することとし、参加者を募集する。

### 2 現状・背景

- 当該事業の前身である、「ひろしま さとやま未来博 2021」（以下「未来博」という。）のオンライン体験プログラムでは、プログラム造成者等31名が、「ひろしま里山・チーム500」に登録するとともに、プログラムへの参加者は、目標20,000人に対し33,815人となった。
- 今年度は、体験プログラムへの参加者（関心層）が、プログラムへの参加をきっかけにプログラム造成者と密につながる機会を構築していくことなどを通じて、地域づくり活動への行動変容を促し、着実に実践者層となっていくよう誘導していく必要がある。

### 3 事業の概要

#### (1) 対象者

中山間地域の地域づくり活動に関心のある県民等

（昨年の未来博オンライン体験プログラムへの参加者をコアターゲットとする。）

#### (2) 事業内容（実施内容）

- 地域に根差したテーマにウエイトを置いた体験プログラムを、10組の地域づくり実践者に造成いただき、それぞれの内容に即したターゲット層からの参加を募る。
- 参加者には、プログラム造成者と同じ立ち位置から活動を体験、あるいは体感してもらい、プログラム終了後の、造成者とのつながりの継続に結びつける。このため、参加者数は、各プログラムで10人程度とする。

#### (3) スケジュール

令和4年9月から12月まで、体験プログラムを順次開催

#### (4) 予算（単県）

4,790千円

### 4 その他（関連情報）

[さとやま GOOD プロジェクトHP](#)

(別記)【活動体験プログラム】

○ 9月開催分

開催日	テーマ	体験活動の内容等（実施場所）	主なターゲット層
9月16日（金）	健康	○ 広島国際大学の学生が、高齢者の健康づくりに寄与するよう、社会福祉協議会と連携し、オンラインで高齢者との対話を行う場を体験（オンライン開催）	高齢者の健康づくりの支援活動に関心のある大学及び社会福祉協議会等
9月27日（火）	教育	○ 県立大崎海星高校の魅力向上に向けた教育活動を紹介し、その実践者と参加者による、地域と学校との連携・協働の在り方に関する意見交換など（大崎上島町）	地域の学校の魅力ある教育活動の充実に意欲のある人

○ 10月以降開催予定

テーマ	体験活動の内容等（実施場所）	主なターゲット層
環境保全	○ 森林保全の大変さだけでなく、やりがいも体感できる間伐や枝打ちの実体験と、自伐型林業家との交流（安芸太田町）	森林保全や林業、森林を生かしたツアー造成に関心のある人
空き家活用	○ 地域住民の協力を得つつ、アートの視点も取り入れながら空き家を改修し、宿泊施設の開設に至った取組のプロセスと施設運営ノウハウの学習（尾道市百島町）	空き家活用や地域の賑わいづくりに関心のある人
地域福祉	○ 高齢者福祉、地域医療、若者支援、子育て支援等地域貢献をテーマとしたフィールドワークとプラン作成を行う合宿（呉市豊町）	生活課題の解決に意欲のある人
耕作放棄地の再資源化	○ 耕作放棄地に適した作物や適地の選定から、ローカルビジネスに成長させるまでに至るノウハウを、作物の管理体験などとともに学ぶワークショップ（庄原市高野町）	耕作放棄地活用や特産品開発を検討中の人
農産物生産者と消費者の関係づくり	○ 実際の農作業体験をしながら、草刈りや子守りなど、自分でできることで生産者の手伝いをする事によって生産者を応援する仕組みを作る事例学習（実施場所調整中）	食に関心があり生産者を応援したい人
自然を活用した子育て支援	○ 自然の中で遊びながら、体験を重視した幼児教育（森のようちえん）を現地で見学し、各地域での取組の可能性について考えるワークショップ（広島市安佐南区沼田町）	里山を活用した幼児教育活動に意欲のある人
地域の賑わい創出	○ 大学や地元中学校と協働した町おこしの事例を学ぶとともに、地域にあるものに観光資源としての価値を発見するためのフィールドツアー（三次市三良坂町）	商店街振興と空き家活用に関心のある人
地域防災	〔調整中〕	